

第 5 回委員会での主なご意見と対応

	ご意見	対応
1	◆第 4 章（施設整備計画）は第 1～3 章とのつながりがなく唐突な感じがするため、巻末に付属させる等の扱いにするべきでは。	ご意見のとおりに対応した。
2	◆新規に施設を建設することは困難であると考えられるため、既存施設を有効に活用していく旨を記載するべきでは。	P 33 に、既存施設の有効活用の旨の記載を追加した。
3	◆SDGs について記載すべきでは。	P 10 に、SDGs の記載を追加した。
4	◆「第 1 章 2 生涯学習の重要性」等で、個人のための学びと地域・コミュニティのための学びはつながっていると切り切っているが、本当にそうか。	当該部分の記述を修正した。
5	◆「第 2 章 1（1）⑥市を取り巻く社会環境の変化」等に、所得格差の拡大について記載すべきでは。	一般的な社会の状況としてはその通りだが、本市は他自治体と比べ相対的に所得の高い市民が多く、生活保護の受給者も少ない。また、本市において所得格差が広がっていると言える状況は見られない。したがって、「所得格差の拡大」を現状として記載することは、施策につながっていかないため、記載しない。
6	◆前計画や本計画において、市民アンケート等による事業の進捗評価を行うべきでは。	市民アンケートの活用等の定量評価は、生涯学習分野に取り入れることは困難であると考えため、対応していない。
7	◆人生 100 年時代においては健康長寿が重要なので、「健康」がキーワードになるのでは。	全編を通じて、人生 100 年時代に触れる文脈の中で健康長寿についての記載を強調した。
8	◆「第 3 章 3-1 自由大学を修了した人が講師となる制度の検討」については、自由大学事業以外の受講生等が講師となる制度についても考えるべきでは。	当該部分の記載を修正した。
9	◆自分の学びを深めるために、今後はますます学びの成果を他者に伝えること（アクティブラーニング）が重要となるため、「第 3 章 基本方針 2」において強調すべきでは。	当該部分の記述を修正した。